Part 15

ほっかいどう地図・境界シンポジウム2016

境界紛争ゼロ宣言

入場無料

まちづくり その未来を探る

― 今、土地家屋調査士ができること ―

北海道の経済の中心地、道都札幌では現在北海道新幹線の札幌への延伸、都心部における交通機関の見直し、札幌駅周辺の再開発事業などまちづくりの大きな変革が期待されていますが、時には筆界問題がまちづくりの障害になり事業に支障をきたす場合もあります。

また法務局では大都市型 14 条地図作成業務が始まり都心部における地図作成がはじまりました。地図が整備されると筆界が明確になり、まちづくりには欠かせない事業用地の取得等に大いに貢献できるものと期待されます。

今回は、まちづくりに筆界の専門家として今、土地家屋調査士ができることを考察し今後の土地家屋調査士の未来に迫りたいと考えます。

講演 第1部

札幌都心のまちづくりについて

札幌市市民まちづくり局 都心まちづくり推進室長 **高森 義憲氏**

講演 第2部

登記所備付地図作成作業の動向 ～都市部整備を中心に～

札幌法務局地図整備・筆界特定室長 **薩来 智道氏**

講演 第3部

地図作りと集団和解

弁護士・中央大学法科大学院客員教授 **寶金 敏明氏**

と き ｜ 平成28年 2月 12日［金］
13：30～17：00

ところ ｜ ホテル ライフォート札幌
札幌市中央区南10西1丁目　TEL 011-521-5211



●主　催／日本土地家屋調査士会連合会北海道ブロック協議会
（札幌土地家屋調査士会、函館土地家屋調査士会、旭川土地家屋調査士会、釧路土地家屋調査士会）
●協　賛／北海道ブロック公共嘱託登記土地家屋調査士協会連絡協議会（北公連）
●後　援／札幌法務局、北海道、札幌市、日本土地家屋調査士会連合会、
公益社団法人札幌公共嘱託登記土地家屋調査士協会

お問合わせ先
札幌土地家屋調査士会　札幌市中央区南4条西6丁目8番地 晴れればれビル8階
E-mail sta001@mb.snowman.ne.jp
TEL011-271-4593

ひと・とち・みらい　はーもにー　土地家屋調査士